

湊川相野学園 ニュース

発行:2014年12月
湊川相野学園理事長室会

No.1



学園に勤務する教職員にとって、情報は共有財産です。最近のニュースをこのような形で皆さんに送信します。

また皆さんから、情報をご提供いただければ編集して掲載させていただきたいと考えています。紙面の都合があるので割愛する場合もあるかもしれません。その節はお許しください。

秋には、玄関前に美しい菊が飾られています。



短大、アクティブ・ラーニングで 補助金獲得

短大は文科省の大学等の活性化促進プログラムに応募し、補助金を交付されることになりました。

「教育の質的転換」を図る領域で、227の短期大学が申請し、82短大(36%)が採択されました。学生の双方向の学びを推進するアクティブ・ラーニングのための施設・機器(ラーニング・コモンズ)のために約1500万円の補助金を受けることになりました。

*アクティブ・ラーニング

教員による一方的な講義形式の教育とは異なり、学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法の総称。学修者が能動的に学修することによって、認知的、倫理的、社会的な能力、教養、知識、経験を含めた汎用的能力の育成を図る。発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習等が含まれますが、教室内でのグループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク等も有効なアクティブ・ラーニングの方法です。

本学は地域連携強化のために 三田市と包括協定を結びました

今年5月から準備してきました三田市との連携強化を具体的にするために包括協定を締結しました。

短大が毎年開催している「三田市民大学」を三田市の後援で行い、受講者募集を市の広報紙に掲載することが可能になります。高齢者福祉の領域では、短大が提供する介護福祉の特別講座を市と共同で開催し、受付、広報などの仕事を元気な高齢者に担っていただくなど、湊川相野学園にとっても、市にとっても市民にとっても有効な展開が期待できます。

西舞子幼稚園が来春、 新園舎に！

西舞子幼稚園は、兵庫県の補助金を得て耐震、認定こども園移行に対応するために園舎の建て替えを行っています。現在の園庭に新しい建物を建設し、建設終了後に古い園舎を取り壊し園庭にします。

年末から新年にかけて引っ越しをし、年長組は、最後の学期を新園舎で過ごし小学校へと巣立っていきます。

福祉、教育など事業連携 市と湊川相野学園が協定

福祉や教育などの分
野での事業連携を目指
し三田市はこのほぐ
湊川短期大学・三田松
聖高校などを運営する
とともに、地域子育て

学校法人「湊川相野学
園」と協定を結んだ。
同学園は大学や高
校、幼稚園を運営する
う。

今後、市の「家族の
日」イベントや各種フ
ォーラム開催などの
連携を検討するとい
う。

（村上寛宏）

竹内英昭市長(左)と協定書を
交わす浅井祐子理事長(右)三田
市役所

支援センター「みな・
とちひろほ」や市民
大学を開校している。
調印式には、浅井祐
子理事長(52)らが出
席。竹内英昭市長が「長
年のノウハウや学生の
活力をまわすにつ
なげたい」、浅井理事
長は「生涯学習や子育
て支援などの分野で地
域に恩返ししたい」と
話し、協定書を交わし
た。

2014年11月19日神戸新聞

寄付事業を成功させるためのお願いを推進しています。

12月5日現在240名の方が参加くださっています。ありがとうございました。
今年と来年で500人達成のために、皆さん、ご協力おねがいします。